

令和2年度全国理科教育大会
第91回日本理化学協会総会

熊 本 大 会 の ご 案 内

「豊かな未来を創造する理科教育」—主体的・対話的で深い学びの実現—

教 育 長 様
高 等 学 校 長 様
特 別 支 援 学 校 長 様
中 等 教 育 学 校 長 様
理 科 教 育 関 係 者 様

日本理化学協会会長 関 俊 秀
熊本大会運営委員長 竹 下 昇 志

令和2年度の全国理科教育大会・第91回日本理化学協会総会は、熊本県での開催となります。これまでの本大会の長い歴史の中で熊本での開催は、昭和31年(1956年)の第27回大会、昭和50年(1975年)の第46回大会以来、45年ぶり3度目の開催です。現在、九州各県の先生方のご協力を得ながら、熊本大会の成功に向け、若手スタッフを中心に準備を進めているところです。

さて、平成30年3月に高等学校における新学習指導要領が示されました。そして小学校においては令和2年度から、中学校においては令和3年度から全面実施となり、高校においては令和4年度から年次進行で実施となります。この新学習指導要領の改定の一つのポイントとして、「知・徳・体にわたる『生きる力』を子供たちに育むため、『何のために学ぶのか』という学習の意義を共有しながら、授業の創意工夫や教科書等の教材の改善を引き出し、①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性等の3つの柱で再整理する」とあります。そしてそのため、「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が必要。特に、生徒が各教科・科目等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えをもとに創造したりすることに向かう過程を重視した学習の充実が必要」としてあります。このことを踏まえ、今回の熊本大会では例年行われている「研究協議」を「A」と「B」に分け、「授業づくり」を主題とした研究協議を行うことにチャレンジします。是非、参観していただき、より良い授業づくりのための意見交換ができればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

また、今回この全国大会を熊本で開かせていただくことで、4年前に起きた熊本地震の際、全国の皆様から頂いた温かい励ましのメッセージや応援物資への御礼と感謝の意味も込め、復興に向けて力強く歩んでいる熊本を見ていただくことを考えています。そのために、大会最終日のコース別研修には、復興途中の阿蘇コースと復興のシンボルである熊本城コースを用意しました。阿蘇の大自然の中、未だ残る震災の爪痕と着々と復興に向けて建設中の阿蘇大橋などを見学するコースや、ほぼ外観の修復を終わり石垣等の修復に着手している熊本城をガイドの案内付きで間近に見ていただくコースなどを考えています。また、大会2日目には「特別史跡熊本城の地震被災と復旧状況」と題して熊本城の復旧にご尽力いただいている熊本大学名誉教授の山尾敏孝先生にご講演をお願いしています。熊本城復興への苦労話などが聞けるのではないかと考えています。是非、会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主 催	日本理化学協会 熊本県高等学校教育研究会理化部会
後 援	文部科学省 全国都道府県教育委員会連合会 全国市町村教育委員会連合会 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 福岡県教育委員会 佐賀県教育委員会 長崎県教育委員会 大分県教育委員会 鹿児島県教育委員会 宮崎県教育委員会 沖縄県教育委員会 日本物理教育学会 (公社)日本化学会 崇城大学 日本生物教育会 日本地学教育学会 全国小学校理科研究協議会 全国中学校理科教育研究会 日本教育公務員弘済会熊本支部 (予定を含む)
期 日	令和2年(2020年)8月5日(水)、6日(木)、7日(金)
会 場	崇城大学メイン(池田)キャンパス (〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1)
大会事務局	運 営 委 員 長 熊本県立北稜高等学校 校長 竹下 昇志 運 営 副 委 員 長 熊本県立東稜高等学校 校長 紫藤 光一 運 営 副 委 員 長 熊本県立宇土高等学校 校長 福田 朋昭 運 営 副 委 員 長 熊本県立大津高等学校 副校長 藤本 浩明 運 営 副 委 員 長 熊本県立済々黌高等学校 主幹教諭 赤峯 達雄 事 務 局 長 熊本県立第二高等学校 教諭 高崎 真鶴
E-mail	rika-jimukyoku@mail.bears.ed.jp (熊本県立第二高等学校 教諭 高崎 真鶴)
Webサイト	https://amarys-jtb.jp/rika2020/

令和2年度全国理科教育大会
第91回日本理化学協会総会
熊本大会概要

大会主題

「豊かな未来を創造する理科教育」－主体的・対話的で深い学びの実現－

大会の趣旨

全国の高等学校等の理科教職員，理科関係者が一堂に会し，講演，研究発表，研究協議などを通して，学習指導要領のもと，興味・関心を喚起し，自ら生きる力を育む魅力ある理科教育の在り方及びよりよい指導方法を探る。

大会会場

崇城大学メイン（池田）キャンパス（熊本市西区池田 4-22-1）

大会日程

第1日 8月5日（水）

12:00	12:30	13:20	13:30	14:00	15:00	16:00	17:00
常務理事会 受付	常務理事会	大会事前 打ち合わせ		全国理事会	文部科学省 講話	研究代表者 会議並びに 研究協議会	
		全国理事会 研究代表者会 研究協議会 受付					

第2日 8月6日（木）

8:30	9:00	9:50	10:00	11:00	12:30	14:00	14:30	17:00	18:00	20:00
受付	開会式 および 表彰式	写真 撮影	総会	記念講演	昼食	発表者 打ち合わせ	研究協議（A） 研究協議（B）	移動	教育 懇話会	
科学の広場										

第3日 8月7日（金）

8:30	9:00	12:00	13:00
受付	研究発表 (各分科会で閉会式を行う)	昼食	コース別研修
	科学の広場		

文部科学省講話 8月5日（水） 15:00～16:00 崇城大学 SoLA ホール（3F）

演題 「 未定 」
講師 未定

記念講演 8月6日(木) 11:00~12:30 崇城大学 SoLA ホール (3F)

演題 「特別史跡熊本城の地震被災と復旧状況」

講師 熊本大学名誉教授 ^{やまお としたか} 山尾 敏孝 氏

研究協議 8月6日(木) 14:30~17:00 崇城大学

(1) 研究協議A (意見提示)

各会場2名の発表者が行う意見提示をもとに、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた協議を行う。

第1分科会「豊かな未来を創造する物理教育」

①「アクティブ・ラーニング型授業等による物理教育の充実」

生徒が主体性をもって多様な人々と協力して問題を発見し解決策を見出していく、物理教育の在り方について研究協議する。

②「物理実験・実習による主体的・対話的で深い学びの実現」

思考力、判断力、表現力を育み、科学的な自然観を育成するために物理の実験・実習はどうあるべきか、探究する力をいかに育むかについて研究協議する。

第2分科会「豊かな未来を創造する化学教育」

①「アクティブ・ラーニング型授業等による化学教育の充実」

生徒が主体性をもって多様な人々と協力して問題を発見し解決策を見出していく、化学教育の在り方について研究協議する。

②「化学実験・実習による主体的・対話的で深い学びの実現」

思考力、判断力、表現力を育み、科学的な自然観を育成するために化学の実験・実習はどうあるべきか、探究する力をいかに育むかについて研究協議する。

第3分科会「豊かな未来を創造する生物・地学教育」

①「アクティブ・ラーニング型授業等による生物・地学教育の充実」

生徒が主体性をもって多様な人々と協力して問題を発見し解決策を見出していく、生物・地学教育の在り方について研究協議する。

②「生物・地学実験・実習による主体的・対話的で深い学びの実現」

思考力、判断力、表現力を育み、科学的な自然観を育成するために生物・地学の実験・実習はどうあるべきか、探究する力をいかに育むかについて研究協議する。

(2) 研究協議B (授業づくり)

各会場2名の授業者が、参加者に対して模擬授業を行い、授業の振り返り等を通して、主体的・対話的で深い学びを実現する授業の在り方を協議する。

第4分科会「物理・化学」～豊かな未来を創造する生徒を育てる授業づくり～

第5分科会「化学・生物」～豊かな未来を創造する生徒を育てる授業づくり～

第6分科会「地学・物理」～豊かな未来を創造する生徒を育てる授業づくり～

研究発表 8月7日(金) 9:00~12:00 崇城大学

物理分野 (2会場)

化学分野 (4会場)

生物・地学分野 (1会場)

実験・実習分野 (1会場)

科学の広場

8月6日(木) 12:30~17:00 崇城大学 SoLA (2F)

8月7日(金) 9:00~13:00 崇城大学 SoLA (2F)

コース別研修

8月7日(金) 13:00~

A 阿蘇コース

13:00 崇城大学発 → 14:30 新阿蘇大橋【建設中】見学 15:00 →

→ 15:40 立野ダム【ガイド付き】見学 16:20 → 17:00 熊本空港 17:30 → 18:30 熊本駅

B 熊本城コース

13:00 崇城大学発 → 13:30 熊本城【ガイド付き】見学 15:30 → 現地解散

C 崇城大学コース

13:00 崇城大学 SoLA(1F)集合 → 13:10 大学概要説明 13:40 →

→ 13:50 施設見学 15:30 → 現地解散

施設見学先(予定) : 英語学習施設 SILC, 図書館, ものづくり創造センターSUMIC, AI・IoTセンター

※「B 熊本城コース」「C 崇城大学コース」については、**現地解散**となります。

教育懇話会

8月6日(木) 18:00 ~ 20:00

会場 ビュッフェレストラン「ぎんなん」

〒熊本市中央区二の丸1-1-2(熊本城桜の馬場城彩苑内) tel:096-312-2691

参加費 4,000円

申込み 大会参加申込時にあわせてお申し込みください。

大会参加申込要領

■参加費

7,500円

※上記金額には、資料代4,500円【会誌第1号・第2号と研究発表論文(資料)集の実費+会誌第2号の送料】が含まれています。

■申込締切

令和2年(2020年)6月12日(金) 必着

■申込方法

下記の熊本大会 Web サイトにて大会要項等を確認し、申し込み専用ページからお申し込みください。

<熊本大会 Web サイト>

<https://amarys-jtb.jp/rika2020/>

※ **役員、座長、意見提示者、授業実施者、研究発表者の方々**を含め、**参加される全ての方**は申し込み手続きをしてください。

※ 座長・意見提示者・授業実施者・研究発表者・科学の広場出展者は p. 6～9 もご確認ください。

■大会参加受付等取り扱い業者

【お申込・問合わせ先】

株式会社 JTB ビジネスネットワーク

福岡営業所内 JTB 九州 MICE センター

「令和2年度(2020年度)全国理科教育大会」係

〒810-0072 福岡市中央区長浜 1-1-35 新 KBC ビル 5 階

tel: 092-751-2102 fax: 092-751-4098 E-mail: rika2020@jtb.com)

東京都知事登録旅行業第 3-7539 号

総合旅行業務取扱管理者: 四元 嘉彦

【旅行企画・実施】

株式会社 JTB 熊本支店

観光庁長官登録旅行業第 64 号

(一般社団法人) 日本旅行業協会正会員

旅行業公正取引協議会会員

〒140-8602 東京都品川区東品川 2-3-11

総合旅行業務取扱管理者: 井手二郎

参加にあたってのお願い

1 クールビズへのご協力について

8月は、例年大変な猛暑になることも予想されます。冷房温度の適正化と各自の判断によるその温度に適した服装での参加をお願いします。熊本大会の運営スタッフについては、ノーネクタイ等での運営をさせていただきますので、ご了承ください。

2 「会誌第2号」について

大会の経過、講演、研究協議会の内容を収録するほか、日本理化学協会の活動状況、理事会・研究代表者会議の議事録などをまとめ、参加者全員に申込書の送付先に後日お送りします。なお、代金・送料は資料代に含まれています。また、会誌第1号と研究発表論文（資料）集は大会当日にお渡しします。

3 研究発表を希望される方へ

- (1) 研究発表の内容は、理科教育現場の実践・指導などに関するものとします。学術的なものや学校の授業とかけ離れたものは遠慮してください。
- (2) 研究発表は、より多くの方に積極的に発表していただくという観点から、お一人での複数内容の発表はご遠慮ください。グループ研究での発表についてはこの限りではありません。
- (3) 研究発表の申し込みの期限は**6月12日（金）**です。熊本大会 Web サイトの申し込み専用ページから、大会参加の申し込みと合わせてお申し込みください。
- (4) 研究発表論文を作成してください。詳しい執筆要領と提出方法の詳細はp.8を参照してください。原稿の締め切りは**6月19日（金）**です。原稿は**Word 形式ファイル**および印刷した原稿と同じ体裁になることを確認した**PDF 形式ファイル**をメールに添付して提出してください。原稿を受理しましたら、メールにてご連絡します。返信がない場合は担当連絡先までお問合せください。
- (5) 発表は研究発表論文（資料）集に合わせて行ってください。
- (6) 大会事務局で用意する使用機器は、ノートパソコン（OS：Windows）、プロジェクターです。機器の調整は8月7日（金）8：30～9：00に各会場で可能です。持ち込まれたノートパソコンも使用できます。接続環境につきましては、後日連絡いたします。
- (7) 研究発表者及び座長の打ち合わせを、8月6日（木）14:00～14:30に行います。打ち合わせの場所につきましては、後日連絡いたします。

4 座長、研究協議（A）意見提示者、研究協議（B）授業実施者の方へ

- (1) 座長、研究協議（A）意見提示者、研究協議（B）授業実施者として依頼された方は、日本理化学協会本部（企画運営部）より文書で連絡します。
- (2) **研究協議（A）意見提示者は、意見提示要旨を作成し提出してください。研究協議（B）授業実施者は、企画書を作成し提出してください。**詳しい執筆要領と提出方法はp.9を参照してください。原稿の締め切りは**6月19日（金）**です。原稿は**Word 形式ファイル**および印刷した原稿と同じ体裁になることを確認した**PDF 形式ファイル**をメールに添付して提出してください。原稿を受理しましたら、メールにてご連絡します。返信がない場合は、担当連絡先までお問合せください。
- (3) 研究協議（A）（B）に使用できる機器は研究発表の場合と同じです。機器の調整は、8月6日（木）13:30～14:00に各会場で可能です。
- (4) 研究協議（A）意見提示者、研究協議（B）授業実施者及び座長の打ち合わせを8月6日（木）14:00～14:30に行います。打ち合わせの場所につきましては、後日連絡いたします。

5 科学の広場（ポスターセッション，展示等）を希望される方へ

- (1) 科学の広場は2日間開催します。場所：崇城大学 SoLA（2F）
- (2) 大会第2日 8月6日（木）12:30～17:00
大会第3日 8月7日（金）9:00～13:00
- (3) 申し込み締切りは6月12日（金）です。科学の広場での販売は可能です。
参加申込書は熊本大会 Web サイトよりダウンロードしてください。各都道府県の研究誌及び自作教材の紹介を「科学の広場」にて行うことも歓迎いたします。
- (4) 1ブロックは、床面2m×4m程度です。展示用パネル、長机（1.8m×0.6m程度）1脚を利用できます。必要事項を、科学の広場参加申込書に記入して、メールにてご提出ください。なお、使用可能電力は、ノートパソコン（約60W）程度です。

科学の広場 申し込みおよび問い合わせ先 熊本高等専門学校熊本キャンパス 准教授 松上 優(まつがみ まさる) tel：096-242-6028 E-mail：matsugami@kumamoto-nct.ac.jp
--

6 宿泊の予約について

(株) JTBが宿泊施設等の斡旋を行います。ご希望の方は大会参加申込時にお申し込みください。
なお、予定されている宿泊先は以下のとおりです。

ホテル名	所在地	電話番号
ホテル本陣	〒860-0051 熊本市西区二本木2-8-1	096-354-9191
東急レイホテル	〒860-0803 熊本市中央区新市街7-25	096-322-0109
コンフォートホテル新市街	〒860-0803 熊本市中央区新市街2-10	096-211-8411
ネストホテル	〒860-0804 熊本市中央区辛島町4-39	096-322-3911
ルートイン熊本駅前	〒860-0047 熊本市西区春日1-14-19	096-325-6511
三井ガーデンホテル	〒860-0012 熊本市中央区紺屋今町1-20	096-352-1131
ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ	〒860-8575 熊本市中央区東阿弥陀寺町2	096-354-2111

宿泊予約についての問い合わせ先 株式会社JTB 熊本支店 教育旅行センター tel：096-325-8113 fax：096-325-8105 E-mail：rika2020@jtb.com

7 昼食・教育懇話会（大会第2日【8/6】）について

昼食については、会場周辺の飲食店が少ないため、ご持参されることをお勧めします。
教育懇話会は8月6日（木）18:00～20:00の予定です。会場はビュッフェレストラン「ぎんなん」にて行います。会費は4,000円です。ご希望の方は大会参加申込時に合わせてお申し込みください。

8 コース別研修について

コース別研修は8月7日（金）13:00から3つのコースを予定しています。ご希望の方は大会参加申し込み時に合わせてお申し込みください。別途参加費（昼食代含む）がかかります。なお、希望人数が少ない場合には、実施されないコースもあります。

9 熊本大会関係 Web サイト

日本理化学協会 HP <http://nirika.jp/>

全国理科教育大会熊本大会 HP <https://amarys-jtb.jp/rika2020/>

※ 熊本大会 HP には、大会についてのお知らせや連絡が掲載されます。申込み時や大会前にご覧ください。

研究発表論文（資料）集原稿執筆要領

研究発表を希望される方は、次の執筆要領を参考にして執筆をお願いします。また、発表申込みと合わせて大会参加申込みをお願いします。

1 論文集原稿の執筆要領

- (1) 作成にあたって
必ず熊本大会 Web サイトよりテンプレート（Word 形式）をダウンロードしてご利用ください。
- (2) 用紙サイズ・ページ数と字数・フォント
用紙は A4 サイズ、余白は上下左右 18mm とってください。1 件の発表につき 2 ページまたは 4 ページのいずれかです。1 ページは 42 字×45 行です。題目・著者名・所属名・要約文・キーワードまでは 1 段組みですが、本文からは 20 字×45 行の 2 段組にしてください。中央は 2 字分を空白とします。題目・副題以外の文字サイズ・フォントは 10 ポイント・MS 明朝とします。
- (3) 題目・副題
題目は 12 ポイント・MS ゴシックの文字で、1 行目の中央に置いてください。副題がない場合は、2 行目を空けてください。副題がある場合は、2 行目の中央に 10 ポイント・MS ゴシックで副題を置いてください。
- (4) 所属と著者名
4 行目に著者名、5 行目に所属を上下揃えて書き、いずれも左右中央に置いてください。所属は〇〇県立〇〇高等学校のように、正式名を記してください。なお、所属と著者名については、大会 HP に掲載させていただきますので、ご了承ください。
- (5) 要約文
発表の要旨を 5 行の要約文として書いてください。7 行目に【要約】と書いた後に続けて 11 行目までを使って要約文を書いてください。
- (6) キーワード
発表論文の内容を最もよく表すキーワードを、12 行目に【キーワード】と書いた後に続けて 10 ワード以内で書いてください。
- (7) 本文
14 行目から 20 字×45 行の 2 段組 10 ポイントで、各ページ左段の次に右段の順序で書いてください。ページ番号はつけないでください。内容構成は基本的には、〔1 はじめに 2 調査方法 3 結果 4 今後の課題 5 文献〕の形にし、項目題は MS ゴシックで入れてください。
- (8) 画像・図・表・写真
必ずレイアウト上に挿入してください。2 段組の中央 2 文字分の空白部分にかかってもかまいません。写真は白黒で濃淡の鮮明なものを利用してください。研究発表論文は白黒印刷のため、カラー写真は期待どおりの色彩にならない場合があります。

2 提出方法および締切・提出先

- Word 形式ファイルおよび印刷した原稿と同じ体裁になることを確認した PDF 形式ファイルをメールに添付して提出してください。メールの添付ファイルは一件最大 10MB までですが、容量を超える際は分割して送付していただいてもかまいません。また、一太郎を利用されている場合は、一太郎で保存の形式を必ず Word 形式にして保存してください。
なお、PDF 形式ファイルは、ソフトウェアのバージョン違いによるレイアウトずれや字の誤変換等を確認するために使用します。提出の前によくご確認ください。
- メールを送付の際、件名に「研究発表論文原稿」と明記し、本文内に「分野名」「所属」「氏名」を併記してください。原稿を受理しましたら、メールにてご連絡します。返信がない場合は下記連絡先までお問合せください。
- 研究発表の申し込み締切は 6月12日（金）、論文原稿の提出締切は 6月19日（金）です。

研究発表

原稿送付先および原稿に関する問い合わせ先
熊本県立熊本北高等学校 教諭 松島 敬典(まつしま たかのり)
tel : 096-338-1110 E-mail : rika-happyo@mail.bears.ed.jp

研究協議（A）（B）原稿執筆要領

研究協議において意見提示ならびに模擬授業をされる方は、次の執筆要領を参考にして執筆をお願いします。また、発表申込みと合わせて大会参加申込みをお願いします。

1 研究協議（A）【意見提示】要旨原稿の執筆要領

- (1) 作成にあたって
必ず熊本大会 Web サイトよりテンプレート（Word 形式）をダウンロードしてご利用ください。
- (2) 用紙サイズ・ページ数および字数
用紙サイズは A4 サイズ、余白は上 20 mm・下 27 mm・左右 19mmとってください。1 ページは 48 字×49 行です。下半分のスペースのみ記載してください。題目・所属・著者名までは 1 段組ですが、本文からは 23 字×20 行の 2 段組にしてください。中央は 2 字分を空白とします。
- (3) 題目
11 ポイント・MS ゴシックの文字で 1 行目に「研究協議（A）意見提示要旨」と左詰めで記載後、題目は中央に書きます。
- (4) 所属と著者名
1 行空けた後、所属・著者名を 1 行使って右に置きます。所属は 10 ポイント・MS 明朝で、「〇〇県立〇〇高等学校」のように正式名を、著者名は 10 ポイント・MS ゴシックで書いてください。なお、所属と著者名については、大会HPに掲載させていただきますので、ご了承ください。
- (5) 本文
次の行から 23 字×20 行の 2 段組 10 ポイントで、各ページ左段の次に右段の順序で書いてください。「1 はじめに」等の項目題は MS ゴシックで、本文は MS 明朝です。

2 研究協議（B）【授業づくり】企画書原稿の執筆要領

- (1) 作成にあたって
必ず熊本大会 Web サイトよりテンプレート（Word 形式）をダウンロードしてご利用ください。
- (2) 用紙サイズ・ページ数
A4 サイズ・1 ページ以内、余白は上 20 mm・下 27 mm・左右 19mmとってください。
- (3) 題目
12 ポイント・MS ゴシックの文字で【 】内の科目名と授業タイトルを打ち換えてください。
- (4) 所属と授業実施者名
11 ポイント・MS ゴシックで記入してください。なお、所属と授業実施者名については、大会HPに掲載させていただきますので、ご了承ください。
- (5) 本文
10 ポイント・MS 明朝の文字を打ち換える形で書いてください。「3 本時の展開」の「本時の目標」は 11 ポイント・MS ゴシックで書いてください。

3 提出方法および締切・提出先

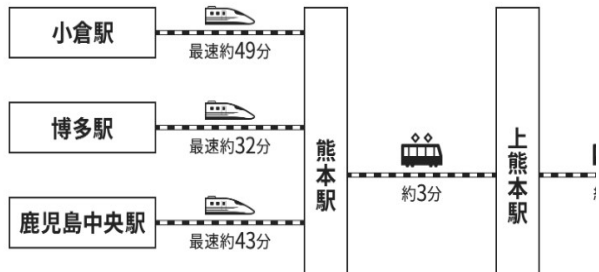
- Word 形式ファイルおよび印刷した原稿と同じ体裁になることを確認した PDF 形式ファイルをメールに添付して提出してください。メールの添付ファイルは一件最大 10MB までですが、容量を超える際は分割して送付していただいてもかまいません。なお、一太郎を利用されている場合は、一太郎で保存の形式を必ず Word 形式にして保存してください。
- メールを送付の際、件名に「研究協議（A）意見提示要旨原稿」もしくは「研究協議（B）授業づくり企画書原稿」と明記し、本文内に「分科会名」「所属」「氏名」を併記してください。
- 要旨・企画書原稿の提出締切は、6月19日（金）です。

研究協議	意見提示・授業づくりの原稿送付先および原稿に関する問い合わせ先 熊本県立菊池農業高等学校 教諭 橋口 嵩 (はしぐち たかし) tel : 0968-38-2621 E-mail : rika-kyougi@mail.bears.ed.jp
-------------	--

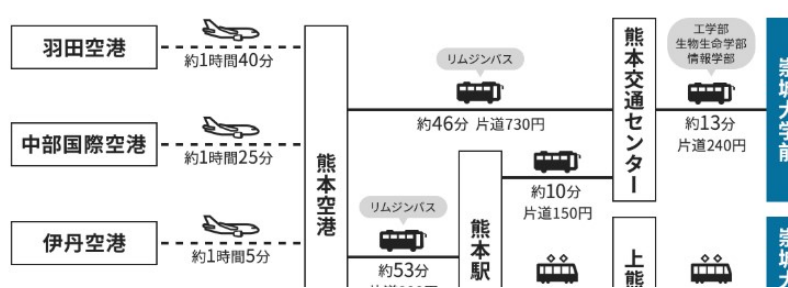
会場へのアクセス

崇城大学メイン（池田）キャンパスは、JR 崇城大学前駅から徒歩で5分程度のところにあります。会場には一般の駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関（バス・電車）をご利用ください。荷物の搬入などで車の乗り入れを希望される場合は、事前に大会事務局へご相談ください。

九州新幹線・JR鹿児島本線利用



飛行機利用



崇城大学池田キャンパス 周辺マップ



大会事務局 会場に関する問い合わせ先
 熊本県立第二高等学校 教諭 高崎 真鶴 (たかさき まさつる)
 tel : 096-368-4125 E-mail : rika-jimukyoku@mail.bears.ed.jp

「日本理化学協会研究紀要第 52 巻」の発行と申し込みについて

研究紀要の内容は、各年度の全国大会における研究発表・研究協議各分科会での発表概要および各支部会誌に発表されたものの中から、論文審査委員会の選考を経て収録されたものです。

研究紀要送付を希望される方は、「個人会員登録および研究紀要申込書」（本誌）に所定の事項を記入のうえ郵送または FAX にて、日本理化学協会事務局（下記住所・FAX）までお送りください。

代金は後日振替用紙を発送しますので、2,000 円（手数料なし）を振り込んでください。

その年の研究紀要の発行は、各年度の 3 月末の予定です。バックナンバーも（第 51 巻は 2,000 円、それ以前のもの 1,000 円で）配付しています。バックナンバーの在庫については電話または FAX にてお問い合わせください。

送付先が不明瞭で返送される場合がありますので、記入にはご配慮ください。

個人会員登録および研究紀要申込書

令和 2 年 ____ 月 ____ 日

本年度個人会員登録を希望します。研究紀要を下記宛にお送りください。

送付希望研究紀要（a 本年度分、b バックナンバー の a, b に○を付けてください。）

- a 令和 2 年度研究紀要（第 52 巻）（1 冊 2,000 円）
- b バックナンバー（第 ____ 巻、第 ____ 巻、第 ____ 巻、第 ____ 巻、第 ____ 巻）
（第 51 巻は 2,000 円、それ以前のもの 1,000 円）

★申込者

氏 名

自宅住所

〒 _____

勤務先名称

勤務先住所

〒 _____

★研究紀要送付先（楷書で大きく書いてください。また、フリガナをつけてください。）

フリガナ

住 所

〒 _____

フリガナ

氏 名

日本理化学協会事務局

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1-11-2 巢鴨陽光ハイツ 206

tel : 03-3944-3290 fax : 03-3944-3295

■ 締め切り

大会参加申込 研究発表申込 科学の広場申込 コース別研修申込 教育懇話会申込	令和2年(2020年)6月12日(金)
研究発表論文原稿 研究協議意見提示要旨原稿	令和2年(2020年)6月19日(金)

■ 問い合わせ先

研究協議に関すること	熊本県立菊池農業高等学校 教諭 橋口 嵩 (はしぐち たかし) tel : 0968-38-2621 E-mail : rika-kyougi@mail.bears.ed.jp
研究発表に関すること	熊本県立熊本北高等学校 教諭 松島 敬典 (まつしま たかのり) tel : 096-338-1110 E-mail : rika-happyo@mail.bears.ed.jp
科学の広場に関すること	熊本高等専門学校熊本キャンパス 准教授 松上 優 (まつがみ まさる) tel : 096-242-6028 E-mail : matsugami@kumamoto-nct.ac.jp
大会全般に関すること	熊本県立第二高等学校 教諭 高崎 真鶴 (たかさき まさつる) tel : 096-368-4125 E-mail : rika-jimukyoku@mail.bears.ed.jp

■ 大会会場

8月5日(水)～8月7日(金) 崇城大学メイン(池田)キャンパス 熊本県熊本市西区池田4-22-1

■ 大会事務局

運営委員長	熊本県立北稜高等学校 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺247	校長	竹下 昇志 tel : 0968-73-2123
運営副委員長	熊本県立東稜高等学校 〒862-0933 熊本県熊本市東区小峯4-5-10	校長	紫藤 光一 tel : 096-369-1008
運営副委員長	熊本県立宇土高等学校 〒869-0454 熊本県宇土市古城町63	校長	福田 朋昭 tel : 0964-22-0043
運営副委員長	熊本県立大津高等学校 〒869-1233 熊本県菊池郡大津町大津1340	副校長	藤本 浩明 tel : 096-293-2751
運営副委員長	熊本県立済々黌高等学校 〒860-0862 熊本県熊本市中央区黒髪2-22-1	主幹教諭	赤峯 達雄 tel : 096-343-6195
事務局長	熊本県立第二高等学校 〒862-0901 熊本県熊本市東区東町3-13-1	教諭	高崎 真鶴 tel : 096-368-4125
全国理科教育大会熊本大会 Web サイト https://amarys-jtb.jp/rika2020/			

■ 大会全般の宿泊・交通・観光について

(株)JTB 熊本支店 教育旅行センター 営業時間 9:30～17:30 ※土日祝日は休業 〒860-0807 熊本県熊本市中央区下通1-8-22 tel : 096-325-8113 fax : 096-325-8105 E-mail : rika2020@jtb.com
--